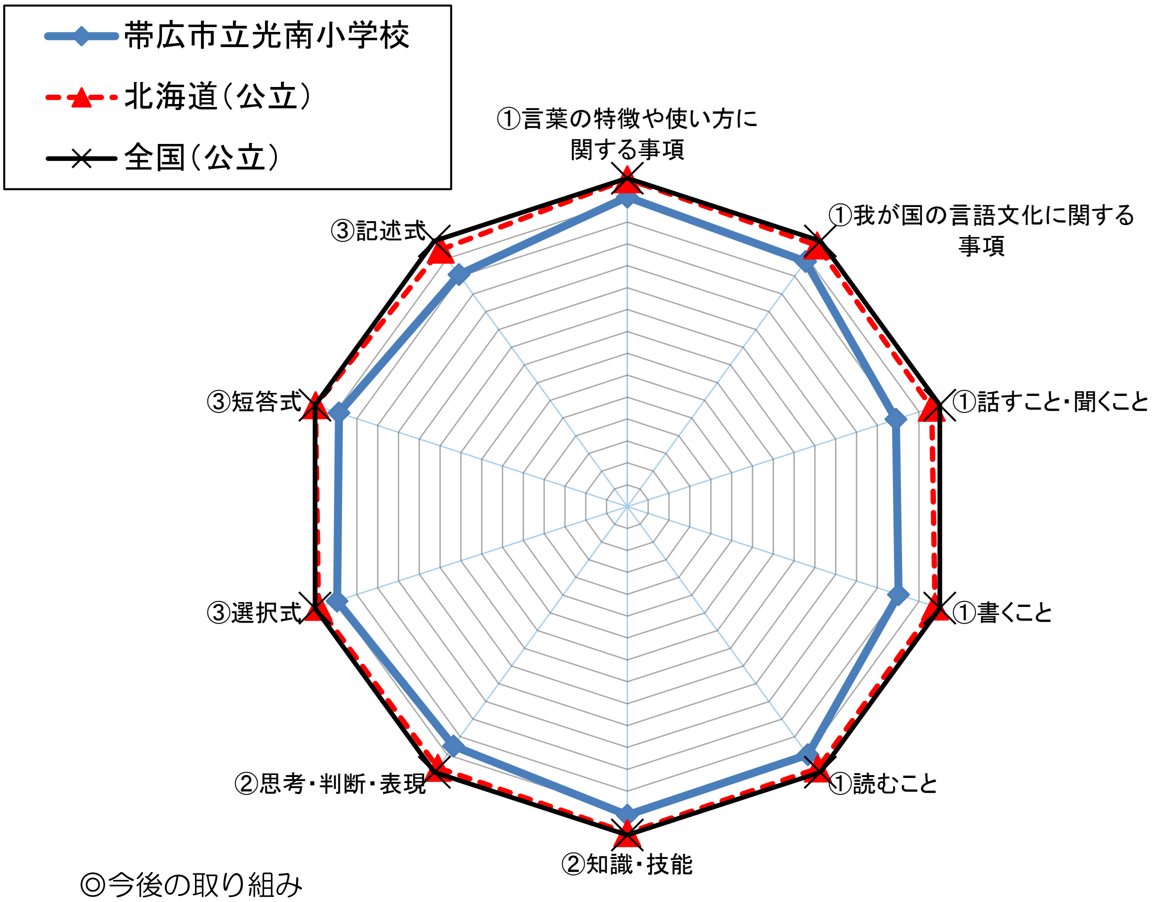
令和４年度 全国学力･学習状況調査の結果について

６年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査について，本校の結果等についてその概略をお知らせします。本校では，本調査により測定できるのは子どもたちが身に付けるべき学力の特定の一部分であり，教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえながらも，これまでの指導との関連を図りつつ今後の指導に生かしていきたいと考えています。

◆学力の概観

（１）国語

国語における本校の正答率は，全国平均を大きく下回りました。全ての問題で無回答率が全国より少なく、学習に最後まで向かおうとする態度がみられます。特に、「思考・判断・表現」を問う問題に課題があります。また「話すこと・聞くこと」の問題で全国との差が開いている傾向にあります。



◎今後の取り組み

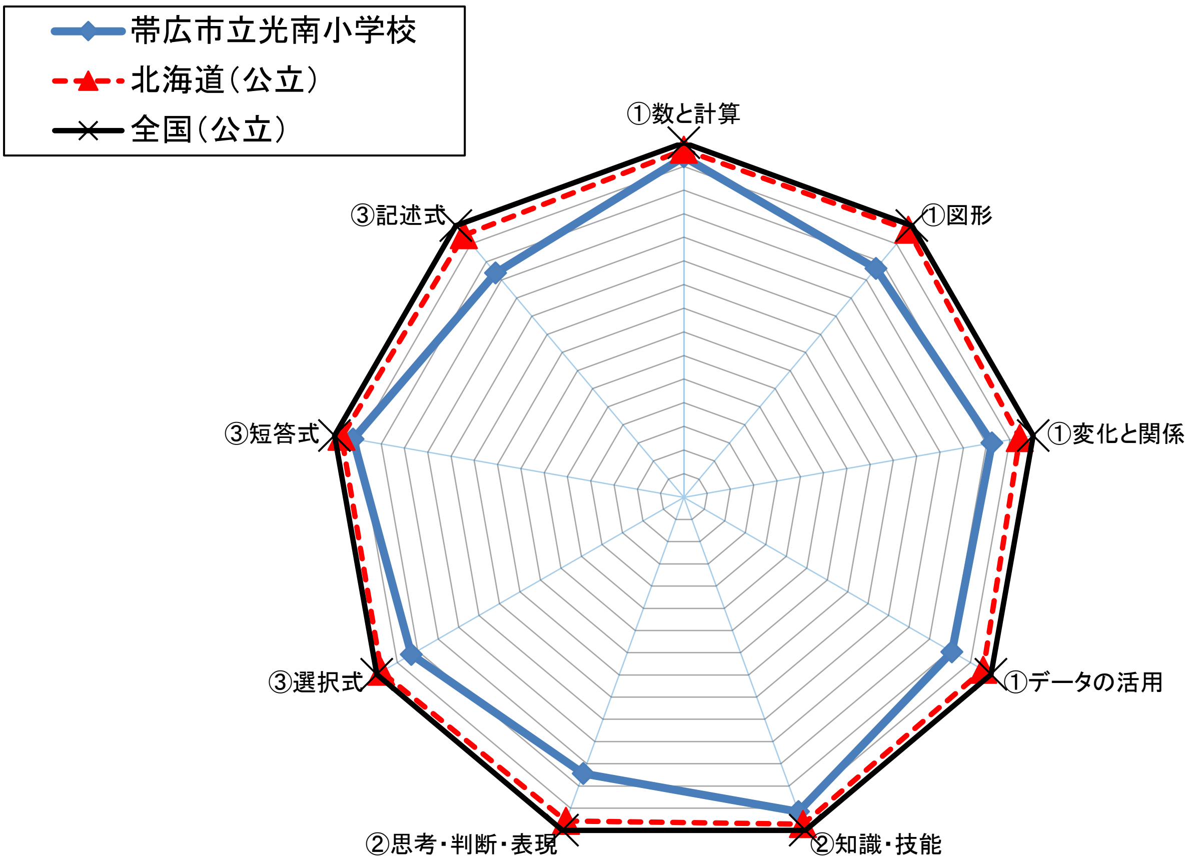
・「話すこと・聞くこと」の問題が課題解決のために、課題を基に自ら考え、意見を交流する中で深めていく授業の改善を進めていきます。

・記述式の問題では、多くの資料から、必要な情報を見つける情報活用能力の育成を進めていきます。一人一台端末も利用しながら意識して取り組んでいきます。

・漢字の問題も全国との差が開いていました。漢字は地道な取組の積み重ねで伸びます。普段の授業はもとより、宿題やデジタルドリルの活用など、繰り返し学習する場を設けていきます。

（２）算数

　算数における本校の結果は，全国平均正答率を大きく下回りました。「知識・技能」を問う問題や「数と計算」の問題では全国平均に近づいており成果が見られます。「思考力・判断力・表現力」を問う問題や「記述式」の問題や、応用力を問う問題が課題となっています。

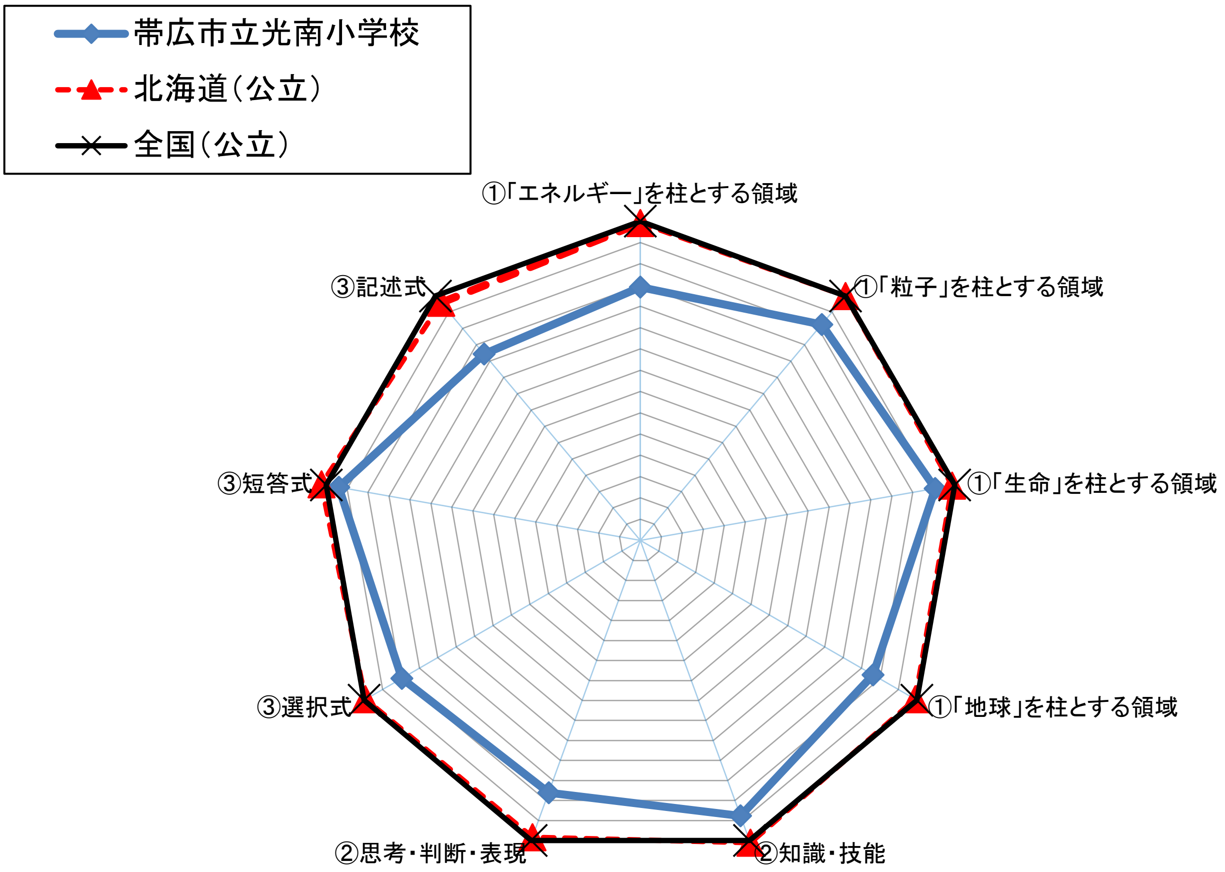


◎今後の取り組み

・中学年の学習内容などにも課題がみられました。算数では各学年での地道な積み重ねが、次の学年の基礎になりますので、確実な習得のためにドリルや宿題など繰り返しの学習に力を入れていきます。
・国語同様、「思考・判断・表現」の観点の問題と記述式の問題の課題が大きいです。今年度は、この力を育成するため、授業の中で「教える場面」「交流する場面」「考えを深める場面」を意識した授業の校内の研修を進めています。課題となった力を伸ばせるよう今後も授業改善を進めていきます。

（３）理科

理科における本校の結果は，全国平均正答率を大きく下回りました。「昆虫の体のつくり」を問う問題や「実験器具の使い方」などの問題には成果が見られました。「エネルギー」を柱とする領域、「地球」を柱とする領域で課題がみられました。また、国語、算数同様「思考力・判断力・表現力」を問う問題や「記述式」の問題、応用力を問う問題が課題となっています。



◎今後の取り組み

専科によるより専門的な指導を進めていきます。専門的な知識や技術を生かして実験や観察などなどに力点を置いた充実した授業展開を工夫していきます。今後は、まとめや振り返りの活動を充実させ、しっかりと学んだことが定着していくような指導をしていきます。

◆今後本校として大切にする視点

これらの結果を受け，今後も学校では以下の視点を大切にしていきたいと考えます。

・基礎的・基本的な知識・技能の習得については，学ぶ楽しさを味わわせながら，繰り返し学習や体験的活動を重視するなど，発達や学年の段階に応じて習得させ，学習の基盤を育てていきます。

・自分の考えや思いをまとめ，説明できるように指導を継続します。

・保護者の理解・協力のもと，自学自習の態度や学習習慣の確立・学習意欲の向上に努めていきます。

・自己有用感を高める指導を継続して取り組みます。

児童質問紙の結果から

６年生が行った全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果をお知らせします。児童質問紙では、児童の学習の様子や生活の習慣などの様子について、光南小学校の様子と全国を比べて記載しています。

	質問項目	光南小学校の全国平均との比較
自己・規範	・自分にはよいところがあると思う	少し下回る
	・将来の夢や目標をもっている。	下回る
	・人の役に立つ人間になりたいと思う	少し下回る
	・人が困っているときは、進んで助けている。	少し下回る
	・いじめはどんな理由でもいけない	少し下回る
生活習慣	・授業以外に、普段１日あたり１時間以上勉強する。	大きく下回る
	・休日１日あたり１時間以上勉強する。	大きく下回る
	・授業以外に、普段１日あたり１時間以上読書する	下回る
	・平日 １ 日あたり２時間以上ＳＮＳや動画視聴などをしている。	大きく上回る
	・平日１日あたり２時間以上ゲームをしている。	大きく上回る
	・朝食を毎日食べていますか	大きく下回る
学習への意欲	・学校に行くのは楽しい。	下回る
	・算数の勉強が好き。	大きく下回る
	・算数の授業の内容はよくわかる。	少し下回る
	・国語の勉強は好きですか。	少し下回る
	・国語の授業内容はよくわかりますか。	上回る
	・学習の中で ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。	少し下回る

◎児童質問紙を通して

光南小学校の児童の傾向として、規範意識・生活習慣・学習への意欲が低い傾向にあります。学力の定着しない一面にはこういった意識や心理面の安定も要因の一つと考えられます。

特筆すべきは家庭での学習時間が全国に比べ大幅に低いことです。家庭学習の目安としては 1，2 年生 20～30 分、3，4 年生 30～40 分、5，6 年生 50～60 分程度となっています。それに近づくことで、学習面での伸びが期待できます。

また、ゲームや SNS・動画視聴をしている時間もかなり長い傾向にあります。中学校へ向け、学習習慣の定着という面では不安が残る結果となっています。これからはゲームや SNS の時間を学習の時間に振り替えられるよう、中学～高校受検へ向けて、家庭での学習習慣を定着させるような声掛けをお願いします。今後も子どもたちの成長につなげられるよう、全教職員一丸となって授業改善を図っていきたいと思います。